

# 躍進する生長の家社会事業団

SEICHO-NO-IE-SHAKAI-JIGYODAN

創始者谷口雅春先生の願いを正しく受けつぎ、国と社会に貢献する事業を展開しています。

公益財団法人  
生長の家社会事業団

〒186-0003

東京都国立市富士見台2丁目39-1

TEL: 042-843-0075 発行人: 久保 文剛

FAX: 042-843-0076 編集人: 佐々木憲彦



谷口雅春先生の報恩全国練成会で「神の子」として新生しよう!!

## 《今月拝読の御言葉》

谷口雅春先生

### 毎朝夕心を浄化いたしましょう

毎日、朝夕一回ずつあなたの意識の中にある憎み、恨み、争い、反感、焦躁不平、悲しみ、心配、不安、持越苦勞、取越苦勞等を神想観を行ずることによって、「神」の中に融け込んで浄化することが必要である。

神想観のときに、他の人々を憎んでいることに気がついたならば、その人々を心に思い浮べ「私は完全にこれらの人々を赦したのである。赦しが如何に貴いかということを知らして頂くために、是等の人々はあらわれたのであるから、これらの人々は私の師であり、私を導きたまう観世音菩薩の示現である、ありがとうございませ。」と数回感謝してから、正規の神想観の「黙念の語」に転ずるがよいのである。人を赦さないことは、自分自身の生命を梗塞することになり、神からの生命のゆたかなる流入を邪魔することになるのである。これに反して人を赦せば押えていたゴムパイプを弛めるように神の癒やす力が滔々と流れ入るのである。

(新装新版『真理』第10巻43〜44頁)

## 谷口雅春先生墓前祭で報恩感謝の誠を!

理事 國弘 昭義

児童養護施設生長の家神の国寮は、創立80年、国立市移設60年の節目の年を迎えました。終戦直後(昭和20年9月)、東京赤坂にあった旧家庭光明寮に戦災孤児を收容することから始まりました。東京大空襲で親を亡くした子供達が巷に溢れ、その多くが住む家も食べるものも無い中、谷口雅春先生は「報い求めぬ無償の愛」で沢山の孤児を救われたのです。時は移り、現在は、家庭の崩壊、育児放棄や虐待等の様々な理由で親と暮らせない辛い環境で育った子供達が多く措置入所しており、私達は谷口雅春先生の愛深いお心を忘れることなく、いかなる子供も受け入れて見放さないとの「変わることをない信念」をもって日々の生活支援に取り組んでいます。神の子の神性仏性を礼拝する「子供に宿る天分を信じて善きコトバで引き出す」「年中行事を通して日本の伝統文化を大切にする」という施設理念のもと、職員員の愛深い養育によって子供達はスクスクと幸せに生長しています。今年も3月21日に「晴のつどい」(卒業進学を祝う会)を開催しましたが、18歳を迎えた5名が大学に専門学校に職場にと新たに旅立ちました。

住吉大神と導師谷口雅春先生から直接ご指導賜る神霊天降る練成会です。私達がめざす「永遠の谷口雅春先生の教えが今ここに天降る練成会」「カナラズ救われる「神癒」の練成会」の標語の通り、毎回、病が癒やされ人生苦や悩みから解放される「神の子に新生する」「喜びの体験が生まれています。更に「日本を支える」「柱」となる人財が生み出される練成会」を体現するかの様に若い青年・学生の参加者も増えています。

私は、父も私自身も『生命の真相』によって神癒の体験(父は『生命の真相』によって結核が癒やされ、私も聖經の『真理供養』によって小児麻痺が完治する)をいただき、親子二代、いのち救われ、人生が救われ、魂が救われました。そんな私が神縁深く『生命の真相』の著作権を託された生長の家社会事業団で使命を頂いていることは決して偶然ではないと信じます。神の国寮の施設長として子供達の神性仏性を礼拝し、更に報恩練成会に携わることができ喜びをかみしめながら、『いのちのゆには』の「神示」に示されている神様のお言葉通りの練成会を行って参る所存であります。

来る6月5日〜7日に開催される「第14回谷口雅春先生報恩全国練成会」では、多磨霊園で谷口雅春先生四十一周年墓前祭を行います。どうぞ奮ってご参加いただき、導師の墓前に報恩感謝の誠を捧げましょう!

そして、「神の子」として新生し、輝かしい令和の御代を創り、「皇位の正しい継承」の実現と導師の御悲願である「憲法改正」を成し遂げて参りましょう!



谷口雅春先生への報恩感謝の思いを新たに(多磨霊園)

1 おかげが無いという人々よ。先ず全ての人々と和せよ。他をも赦し、自分をも赦せ。そして再び罪を犯すことなかれ。罪を罪と知ったとき、もう汝の罪は消えたのである。(新編『生命の真相』第60巻25頁)

# 笑いと感謝と礼拝の実践——必ず幸福になる 「第14回谷口雅春先生報恩全国練成会」にご参加を!!

前号の「第13回谷口雅春先生報恩全国練成会」における座談会の一コマが好評でございましたので、本号ではその座談会の結びに講師の先生方からいただいたお言葉を紙面の許す範囲で掲載します。人生が好転し、必ず幸福になる報恩練成会に是非ご参加ください。

## 座談会の結びに 講師の方々からの言葉

### ○信仰の基本は両親への感謝

**上野耕治講師** この前の座談会に入江さん親子が出席され、みんなの前で娘さんがお母さんに、「お母さん、これまでありがとうございます」という感動的な場面がございました。改めて私たちの信仰の基本は両親への感謝だなと思いました。私も母に大切に育てられたわけですが、私にも、人に言うわりには母親に感謝しなかつたなということ、入江さん親子の場面から反省しました。生まれ変わって新生するのが練成会だと思っただけで、その基本になるのは、やはりお父さんお母さんへの感謝だなと改めて思いました。今日の浄心行をしっかりと受けて、私自身も新生したいと思っております。

### ○「お父さん、お母さんありがとう くちくちます」と唱えましょう

**熊本 司講師** 私も浄心行で17歳の時に生まれ変わったんですね。「お父さん、お母さんありがとうございます」と生まれ変わったんですけれど、だんだん忘れてしまったり、再び恨んだり憎んだり、不



心が浄まり感謝に満たされる「浄心行」

平を心の中で持ち続けたこともあったんですけど、最近はお母さんのことを思い出した時に「お父さん、お母さんありがとうございます」と声に出して、周りに人がいる時は心の中で唱えるようになりました。唱えるようになっていたら、昔、練成会で救われたことがよみがえってきます。だから今夜の浄心行を通して、いつでもお母を思い出して感謝できるような心境に皆さんにもなって頂きたいと思えます。

### ○ひたすら実相顕現を祈る

**井本昌久講師** 令和2年に学ぶ会に奉職する以前、私は熊本先生と一緒に飛田給道場に三年近く勤めておりました。

そこでの後半は聖經法供養の祈りを担当し、毎日聖經を読ませて頂いていました。また早朝神想観から始まる日々の道場生活が、より一層祈りを深める機会となりました。そしてこの体験が、学ぶ会での神癒祝福祈願の祈りと永代供養のお祈りの担当に生かされていると思えます。神癒祝福祈願で健康のことで申し込みをされる方が多いのですが、その際に私はこのように祈っております。

「○○県△△市□□にお住まいの◎◎様の内なる神の子の実相が顕現し、その肉

体細胞一つ一つに神の癒しの霊波が光となって流れ入る、流れ入る、流れ入って光明燦然と輝き給う。金剛不壊の身体とならせ給う。神癒天降り、既に病癒やされたり。健康完全回復せり」と。

このようにして祈願を受けられる方の神の子の実相顕現と切なる願いの成就を祈願し、聖經『甘露の法雨』を誦読させていただきます。これからもひたすら祈りを深めていきたいと思えます。

### ○聖經『真理の吟唱』・『続真理の吟唱』を拝読すると必ず運命が好転します

**安東巖先生** 谷口雅春先生の教えの根本は『生命の真相』にあります。その雅春先生が昇天前に書き上げられたのが聖經『真理の吟唱』と『続真理の吟唱』のお祈りなんです。

この御本を病気になる人とか、あるいは人生に行き詰まっている人とか、人生を改善したいと思っている人には是非読んでもらいたいわけです。そうすると、その中に今の自分にぴったりの「祈り」があります。だいたい一章三ページか四ページなんです。それを日々繰り返し繰り返し読むと運命が転換する。

一昨年の九州練成会に、今橋紀子さんという方が来られました。この方は八年前パニック症候群と鬱病とで悩まされていた。それに舌癌の疑いも重なり、九大病院に入っている時には体重も30kg位落ちて、もう歩けなくなりました。それで妹さんが是非僕に個人指導をしてもらいたいと九州練成会に連れてきたのです。

それで僕は毎日『真理の吟唱』を拝読しようとする、僕自身の拝読のしかたを紹介

介した。一つは同じ章を毎日読む、一つは新しい章を読む。この二つを読むんですけれど、その毎日繰り返し読む章に「龍宮無量寿国に入る祈り」（聖經『続真理の吟唱』16頁〜19頁）というのがあるわけです。

それはどんな内容かというと、住吉大神の威神力に引き付けられて、住吉大神の神前に坐し給う。住吉大神、龍宮無量寿のいのちの泉を汲み給いて灌ぎ給う。そのいのちの泉、光となって頭、腹、腰、足のつま先まで流れ入り、一つ一つの細胞、ダイヤモンドの光のように輝き若返り、今までの過去の業、恨み辛み憎みのすべてを浄め給う。という祈りなんです。この祈りを毎日やったらきっと良くなるよって言ったんです。

それで今橋紀子さんは毎日やった。そうしたら十日ぐらいたって元気になった。だけど又ぶりかえす。しかし根気よくやっていると、年末にはほんとうに立ち上がる事ができた。そして一年たった九州練成会では、こんなに元気になりましたという体験発表をされたわけです。（拍手）

だから今ぶつかっている病気や悩みのある人は、『真理の吟唱』の中にある、今の自分にピッタリした祈りを毎日毎日やってもらえ。必ず運命が好転するということを発見します。このことを今日の結びに話したいと思えました。

**谷口雅春先生ご昇天四十一年  
第14回谷口雅春先生報恩全国練成会  
6月5日（金）〜7日（日）** （東京都国立市 全国練成道場）

**第2回谷口雅春先生報恩・近畿ブロック練成会** （兵庫県神戸市・須磨温泉寿楼）  
7月3日（金）〜5日（日）

# 生長の家社会事業団に寄贈された 谷口雅春先生の「御揮毫」を紹介します(2回目)

元生長の家ハワイ教化総長の仙頭泰様より、一年半前、谷口雅春先生の貴重な「御揮毫」の寄贈がございました。

谷口雅春先生は、御揮毫される時の様子を次のように述べておられます。「一日に大体平均百七十枚は書くのである。…一分間の休みもなく…正味二時間にわたって、間断なく、前屈みで左の手で体の重を支えながら、筆を走らすのである。大分、重労働である。…書き終ったあとの二時間位は力が全部出てしまったようでボンヤリしています」(明徳堂刊「昭和31年2月号」)

谷口雅春先生の渾身のいのちが込められた「御揮毫」を、ここに謹んで引用し掲載させていただきます。(今回は、令和7年5月号に掲載予定。詳しくは次号以降に掲載予定です)



(昭和27年)

## 金剛不壊法身

新編『生命の真相』第63巻「仏教篇」に、「人間は皆このままに神の子なのである。蛇の知恵…で見たときには人間は物質身…であるが、般若の智慧…で見れば、人間はこのまま金剛不壊法身である」とあります。

「金剛」はダイヤモンドのことであり、「金剛不壊」とは、非常に堅固でどんなものにも壊されないことをいいます。「法身」は真理そのものの仏の本体のことです。

聖経『真理の吟唱』に、このことがよくわかる「金剛不壊身の祈り」というのが収録されていますので、その一部を引用紹介します。

「わが身体は神の身体である。わが身体は如来の身体である。永遠に健康であり、破壊されがたきものであり、聖なる靈身であり、仏身であり、即身即神即仏である。それゆえにわが身体には神の無限の生命力が満ちているのである。満ちているというよりも「神の無限の生命力」そのものが本当の私自身であるのである。私がかもし病むならば、わが身体が神の身体であり、如来の身体であることを忘れた時である。金剛不壊の靈身であることを忘れた時である。私は必ず常に自分自身の身体が神の身体であり、如来の身体であることを憶い出すことによって健康を回復するのである。(以下略)」（聖経『真理の吟唱』128頁～131頁）

とりわけ病気や身体の不調に悩んでおられる方は、神観を实践し、自己が神の子であり「金剛不壊法身」であることを念じましょう。

# 喜びをもって報恩感謝の先祖供養に取り組みましょう

## 生命の一体感を起こす祖先祭祀

井手本 昌久 (第4回)

### 生命のバトンの継承!

私事になりますが、丁度一年前の令和7年5月の連休に、郷里・淡路島の父母が眠る御墓に、私ども夫婦と3人の息子たちの家族、総勢12名(大人8人、子供4人)でお参りして来ました。「ありがとうございます」「ありがとうございます」「ありがとうございます」と感謝の言葉を唱えながら全員でお墓とその周辺を清掃し、お花をお供えた後に、家族を代表して挨拶しました。

「御先祖様、お父さんお母さんありがとうございますとございます。随分と長い間お墓参りに来れず、ずっと申し訳なく思っていました。本日ようやく念願が叶い、こうして私も三人の息子達の家族全員が揃い、お父さんお母さんのもとに帰って来ることができました。思えば、お父さんの生前中には長男もまだ誕生していませんでしたが、その後、次男・三男と誕生し、そして今やそれぞれに素晴らしい伴侶を得て幸せな家庭を築いています。それもこれも皆、お父さんお母さんの御導きと御護りのお蔭であると心から感謝しております。」

今回の墓参り何よりも嬉しかったのは、全員で『甘露の法雨』を読誦することができたことです。今回初めて聖経を手にした3人の嫁達も一緒に声を揃えて読誦してくれました。

「最初の『神』の項から最後の『人間』の項まで、しっかりと声を出して読むことができて良かった」と長男が言ってくれたことが本当に嬉しく、また孫からの真理の言葉の供養を受けて、亡き父母もさぞかし喜んで下さっているであろうことを実感しました。

加えて今回の墓参りで切に願うことがあります。

した。それは今此処にある自分の生命が単なる個の生命ではなく御先祖から受け継いだ連続せる生命であること、そうした自覚が子供達それぞれに生命の奥底に深く刻まれ残り続けて行つて欲しいと思つたことです。

### 生命の「全」を生きる!

谷口雅春先生は、生命の「全」を生きることの重要性について次のように説かれています。「人間の生命は「個」だけで忽然と地上に生れたのではない。祖を通じ、父母を通じ、その生命の一連続の地上への顕現として此処に在る。それを自覚しないことは、人間生命の部分的自覚に過ぎない。私たちは生命の部分だけで生きるだけで満足してはならない。私たちは生命の「全」を生きななければならない。」(我ら日本人として 105頁)

そして、この生命の「全」を自覚する悟りを報恩の姿で現すのが祖先祭祀であると御教示下さっています。

「悟り」ということは、ここに生きている此の個人としての生命が、神に始まり、祖先を通して父母を通して全体の生命とつながりがあるという自覚が、悟りなんです。その悟りを如実に報恩の姿をもって表わすのが、祖先祭祀であつて、そこに神と祖先の諸靈たちとの生命の一体感を起すことになる。それが先祖祀りということの意義なのです。」(生長の家 昭和49年4月号)

祖先との生命の一体感を起こすことで、諸靈のみならず、私達自身の魂も向上し、悟りが深まる、この意義ある先祖供養に喜びをもって取り組みましょう。



全国練成会における先祖供養祭 — 夫方四家、妻方四家の霊牌は特に大切に祀りましょう。

3 数え切れない神の愛の中に包まれていながら、ただ一つ二つの不足について不平をいうような心は功德を得る心ではない。先ず感謝しなければならない。(新編『生命の真相』第60巻 幸福篇 29頁)

生長の家のみ教えを正しく護り伝えるために!!

# 一口 33 万円の特別献資にご協力ください!!

<当事業団が行っている五つの創立記念事業>

- ① 聖典『生命の實相』、聖經『甘露の法雨』を永遠に護り抜く
- ② 谷口雅春先生報恩全国練成会の開催
- ③ 「生長の家教義」研修講座と青少年練成会の全国展開
- ④ 「児童養護施設生長の家神の国寮」の運営
- ⑤ 「谷口雅春先生記念図書資料館」の充実拡大

— これらの事業は皆様の尊いご献資で支えられています —

今から 80 年前の昭和 20 年、敗戦によって希望を失った国民に対し、谷口雅春先生は日本再建のための一大政策「生長の家社会事業団の設立」を発表されました。それは立教以来の個人の魂の救済、病気の神癒、人生の苦難の解決という個の救済運動とともに、それを超えて国家救済、世界救済をめざすという一大構想でした。

そして、これら施策の遂行をなしとげるため谷口雅春先生は、聖典『生命の實相』、聖經『甘露の法雨』等の著作権を「生長の家社会事業団」へ基本財産として寄付されたのです。

このことは聖典『生命の實相』、聖經『甘露の法雨』に基づく正しい生長の家教義の久遠の護持とその普及を当法人に託されたことを意味します。

私達、生長の家社会事業団は、この谷口雅春先生の教えと願いを大きく発展させ、正しい「生長の家」を次世代につなぐため、皆様にご寄付の協力を仰ぐ次第です。

(同封のご寄付のチラシをご参照ください)

【分割も可】分割による献資も可能です。回数、期間に決まりはありませんので、ご自身の都合に合わせて奉納いただければと存じます。

【税務上の特典】生長の家社会事業団への寄付は、税制上の優遇措置(税額控除等)の対象となります。

### 《献資者よろこびの声》

令和 8 年 2 月から 12 月まで、毎月 3 万円ずつ献資させて頂きま。谷口雅春先生より人類至宝の永遠の聖典『生命の實相』・聖經『甘露の法雨』に助けられた感謝の気持ちを込めて。(匿名・男性)

## 「児童養護施設生長の家神の国寮」卒業、進学おめでとう!!

3 月 21 日、恒例の施設行事『晴のつどい』が開催されました。進学・進級・卒園・卒業・卒寮をそれぞれ迎えた児童をお祝いする大切な節目の日です。

施設長の挨拶・理事長の乾杯の音頭から始まり、児童のダンス、ピアノ演奏や合唱、施設長から卒業・卒寮生へメッセージを添えた似顔絵入りの色紙贈呈、卒業・卒寮生の成長記録動画、そしてクライマックスの担当職員からの贈る言葉に児童からの返答の言葉と会が進んでいきます。記録動画では、おどけた表情や幼い時の写真が映る度に大きな歓声があがります。又、担当職員からの想い溢れる手紙に対しコメントする児童。会場は静寂につつまれ、成長を見守ってきた職員の眼には涙がにじみます。

そんな中、印象的なコメントを残してくれたのが入所して 15 年の A 君。すでに四年制大学の入学が決まっています。担当である B 職員の熱い手紙に「B さん、熱いラブレターありがとう。僕は神の国寮に来て 15 年が経ちます。今の担当の B さんに

も感謝していますが、今まで関わってくれた大勢の職員さん神の国寮に感謝しています。本当にこれまで育ててくれてありがとうございます。これから大学生活頑張っていきたいと思います。」

割れんばかりの拍手が起り、壇上には A 君に関わってきた職員が集結、記念撮影となりました。その数 10 名。A 君の成長を紡いで支えてくれた職員の方々に感謝。神の国寮を創設し貴重な経験と感動の場を皆に与えていただいた谷口雅春先生に感謝致します。ありがとうございます。

(生長の家神の国寮副施設長 松本光彰)



『晴のつどい』職員による合唱

「生長の家神の国寮」は、谷口雅春先生のご大愛によって昭和 20 年 9 月、焼け野が原となった東京・赤坂の地に創設され、爾来 80 年に亘って薄幸の子供達を養護・養育し社会に送り出してきました。当施設には現在 48 名が入所しています。

## 5月の行事日程

日程	行事	時間	場所
1 (金)	月始め感謝祭 聖使命奉讃会感謝奉納祭	10 時半~	道場
5 (火)	無限供給の神示祭 児童教育に関する神示祭	11 時~	社殿
6 (水)	新天新地の神示祭	11 時~	社殿
9 (土)	『真理』勉強会(熊本司講師)	13 時半~	図書館
22 (金)	谷口雅春先生謝恩祭 『生命の實相』輪読会	11 時~ 13 時半~	社殿 図書館
24 (日)	物故者 顕彰会 先祖供養祭	11 時~	道場
27 (水)	久遠天上理想國実現の神示祭	11 時~	社殿
30 (土)	心の法則と平和への道の神示祭	11 時~	社殿

生長の家社会事業団は、谷口雅春先生の正しい御教えを伝えるあらゆる団体、人々を支援しています。

## 6月の行事日程

日程	行事	時間	場所
1 (月)	月始め感謝祭 聖使命奉讃会感謝奉納祭	10 時半~	道場
5 (金) 7 (日)	第 14 回谷口雅春先生報恩 全国練成会	開会 12:40 閉会 15:30	道場
13 (土)	『真理』勉強会(熊本司講師)	13 時半~	図書館
17 (水)	谷口雅春先生四十年祭	11 時~	道場
22 (月)	谷口雅春先生謝恩祭 『生命の實相』輪読会	11 時~ 13 時半~	社殿 図書館
26 (金)	歸幽の神示祭	11 時~	社殿

6月の先祖供養祭は6月5日、練成会の中で行います。

「場所」欄の「道場」は全国練成道場、「図書館」は図書資料館、「社殿」は同屋上の龍宮住吉本宮社殿です。どなたでも自由に参加できます。

住吉大神の祝福燦々と降り注ぎ給う  
「神癒・聖經供養」祈願 (奉納金  
は随意)  
問題解決、神癒の体験続々と!

神様の祝福に包まれた幸福人生を招く  
「聖使命奉讃会」(月額一口 1,000 円)  
にご入会ください。

## 「谷口雅春先生記念図書資料館」行事案内

- ◇ 神示祭 11 時~ 屋上「龍宮住吉本宮社殿」  
5 月 5 日・6 日・27 日・30 日  
6 月 26 日
- ◇ 『真理』勉強会 13 時半~15 時半  
5 月 9 日(土)、6 月 13 日(土)  
指導: 熊本司講師(元本部講師)  
テキスト: 新装新版『真理』第 5・6 巻
- ◇ 『生命の實相』輪読会 13 時半~15 時半  
5 月 22 日(金)、6 月 22 日(月)  
指導: 久保文剛講師(理事長)  
新編第 17 巻(頭注版第 10 巻) 霊界篇
- ◇ 「古事記神話-日本の心」講座  
6 月 27 日(土) 13 時半~15 時半(新教連)
- ◇ 定期一般開館日 原則第 1・第 3 木曜日  
11 時~15 時  
5 月 7 日・21 日、6 月 11 日・18 日  
【所在地】東京都国立市富士見台 3-31-14  
【最寄駅】JR 南武線 矢川駅(徒歩 3 分)

## 生長の家社会事業団公式 HP のご案内

スマートフォンをかざして QR コードを読み取っていただきますと、生長の家社会事業団の公式ホームページが表示されます。本機関紙のバックナンバー、主催行事・後援行事のご案内、情報公開等を掲載しています。どうぞご覧ください。



不平に思うからこそ「不平に思える事柄」が出て来ているのである。自分で自分に「不平」を製造しながら、神を恨んでい  
るような事では、幸福は来るものではない。「汝の信ずる如くに汝にまでなれ」である。(新編『生命の實相』第 60 巻 幸福篇 6 頁)